

ダカールラリー 2010年

1. ダカールラリー 現地に向けて（2010年1月ブログから）

2010年レース車開発時、菅原会長は良く言われていました。「車と我々ドライバーは一体だ。苛酷な走行では我々が路面と車の間のダンパーになる。だから、車両限界に近い性能を出す車にしてくれ。」

2010年レース車開発時、妥協を許さない息子の照さんとは 何度も技術論で争いました。その時の彼の眼は夢を追いかけている純粋な眼で ありました。

だからこそ、菅原会長、照さんを心から応援したいのです。

彼等の最後のゴールの瞬間を自分の眼で観る為に 明日、現地(アルゼンチン・ブエノスアイレス)に向けて 出発します。

そして、走り終えた瞬間の彼等に「本当にご苦労様でした。ありがとうございました。」と是非言いたいと思います。

また、技術的にはラリー終了直後の技術データの収集、生の他社調査を実施していきます。

熱狂的な南米ユーザーへの我車のPR、現地協力会社トップへのお礼も実施していきます。

そして一番のやりたい事は、この様な貴重な経験をその後 如何に我々の日常の業務に生かすかを考え行動する事です。

それでは皆さん！ 行って参ります！ 22日、熱い夢を持って帰って参ります。

2. 公式レポート

https://www.hino.co.jp/corp/dakar/history_racereport/pdf/leaflet2010_j.pdf

3. ゴール直後 2010年1月17日 アルゼンチンブエノスアイレスゴール会場にて

- ・17日間、9000km走り抜いた直後とは思えない程、お二人とも元気

ドライバー	菅原照仁
ナビゲーター	鈴木誠一
チーフエンジニア	折笠公德

